

統計調査結果の収録に向けた検証について

1 事業所母集団データベースに記録する統計調査

事業所母集団データベースの整備の基盤を確立させるため、各府省における利用度が高く寄与度の大きい統計調査として整備方針に記載した 20 統計調査について照合を実施した。

2 照合状況

各府省から受領した統計調査結果のうち、名簿と個票データが結合するレコードについて、事業所母集団データベースの情報（プレプリント基盤データ）との照合を実施した。

(1) キーコード及び名称・所在地を用いて機械的に照合を実施

名称・所在地を用いる場合の照合条件を「名称・所在地完全一致」又は「名称 5 桁×所在地 5 桁一致」として実施した。

(2) 照合候補レコードを目視で確認

機械照合により出力した照合候補のレコードについて、目視確認を行い「一致」、「不一致」又は「不明」の判定を行った。

3 今後の取組

(1) 照合一致データ

正規化前名称・所在地が完全一致したレコード、目視照合で「一致」と判定したレコードについて、共通事業所・企業コードを付与してビジネスレジスターへの収録情報として引き継ぎ、母集団情報（年次フレーム）の整備に有効な情報として活用する。

(2) 非照合データ

- ① 機械照合において「照合候補なし」となったレコード、目視照合で「不明」及び「不一致」と判定したレコードについて、照合条件を工夫するなどして引き続き照合を実施する。
- ② 照合結果の状況を踏まえ、非照合となったレコードについて、ビジネスレジスターへの収録方法などの取扱いを検討する。

統計調査結果の収録に向けた検証について

【機械照合・目視照合の結果】

- 照合一致 199万件 83% → 母集団（年次フレーム）の整備に有効な情報として活用
- 非照合 41万件 17% → 照合条件を工夫する等で引き続き照合を実施
※非照合となったレコードについて取扱いを検討

* 件数は、すべて概数である。

